

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	生物共生型港湾構造物の環境評価技術等に関する調査業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和8年7月2日
履行期間（至）	令和9年2月26日
契約担当官等の氏名並びに その所属する部局の名称 及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 中川 康之 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和8年7月2日
契約の相手方の商号 又は名称及び住所	復建調査設計・八千代エンジニアリング設計共同体
	代表取締役副社長執行役員 本部長 長谷川 清
	東京都千代田区岩本町三丁目8番15号
随意契約によることとした 会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約による こととした理由	本業務は、生物共生型港湾構造物の拡大に向けて、生物共生型港湾構造物を環境の観点から評価する技術に関する検討や生物共生型港湾構造物に生育する海藻の予測技術の開発等を行うものである。 本業務の実施にあたっては、生物共生型港湾構造物に係る工事における二酸化炭素発生量の算定、生物共生型港湾構造物の環境価値の算定、及び海藻の生育基盤の工夫の効果の予測モデルの作成等を行う必要があることから、業務の実施にあたって、港湾構造物の設計・施工、ブルーカーボン、環境価値、海藻及び機械学習に関する専門知識が要求される。また、生物共生型港湾構造物を環境の観点からの評価に関する検討には、複数の評価指標を総合的に検討する必要があるため、上記の専門知識に加えて柔軟な発想力・企画力が要求される。 これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。 その結果、入札説明書を交付した36者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。 以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥27,290,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥27,200,000
落札率	99.67%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 業務名 | 生物共生型港湾構造物の環境評価技術等に関する調査業務 |
| 2. 特定した提案者 | 復建調査設計・八千代エンジニアリング設計共同体 |
| 3. 特定した提案者の住所 | 東京都千代田区岩本町三丁目8番15号 |
| 4. 特定した提案者の代表者氏名 | 長谷川 清 |
| 5. 特定日 | 令和 8年 6月18日 |

項 目	配 点	復建調査設計・八千代エンジニアリング設計共同体			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	4			
2. 業務実績					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	10			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	5			
「配置予定管理技術者」の令和3年度から令和6年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	5			
4. 技術提案書の内容	120	84.000			
1)実施方針・業務フロー	30	18.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	66.000			
特定テーマ1 生物共生型港湾構造物の環境価値に関する検討についての工夫および留意点	45	33.000			
特定テーマ2 海藻生育基盤の工夫の効果の予測に関する検討についての工夫および留意点	45	33.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	103.00			